

平成 28 年 1 月 29 日

那須塩原市議会議長 中 村 芳 隆 様

議会報告委員会

委 員 長	吉成 伸一
副委員長	大野 恭男
副委員長	磯飛 清
副委員長	櫻田 貴久
委 員	藤村由美子
委 員	齊藤 誠之
委 員	佐藤 一則
委 員	眞壁 俊郎
委 員	玉野 宏
委 員	平山 啓子

第 6 回議会報告会（平成 27 年 11 月）報告書

那須塩原市議会報告会実施要綱第 11 条の規定により、議会報告会報告書を別紙のとおり提出します。

第6回議会報告会（平成27年11月）報告書

（1班）

開催日時	平成27年11月18日（水） 午後6時30分 ～ 午後8時30分			
開催場所	厚崎公民館			
参加人数	17人 （男性15人、女性2人）			
担当議員	班 長	大野 恭男	司 会	眞壁 俊郎
	報告者	松田 寛人、相馬 剛、星 宏子、齋藤 寿一		
	受 付	人見 菊一	写 真	金子 哲也
	記録者	佐藤 一則		
共通テーマ	公共交通の在り方について			
班 テーマ	コミュニティの在り方			

（2班）

開催日時	平成27年11月19日（木） 午後6時30分 ～ 午後8時30分			
開催場所	狩野公民館			
参加人数	24人（男性20人、女性4人）			
担当議員	班 長	磯飛 清	司 会	平山 啓子
	報告者	藤村 由美子、伊藤 豊美、相馬 義一、植木 弘行		
	受 付	若松 東征	写 真	若松 東征
	記録者	高久 好一、藤村 由美子		
共通テーマ	公共交通の在り方について			
班 テーマ	子どもから高齢者の地域見守りについて			

（3班）

開催日時	平成27年11月20日（金） 午後6時30分 ～ 午後8時30分			
開催場所	塩原公民館			
参加人数	19人 （男性18人、女性1人）			
担当議員	班 長	櫻田 貴久	司 会	齊藤 誠之
	報告者	鈴木 紀、鈴木 伸彦、山本 はるひ、君島 一郎		
	記録者	玉野 宏		
	総 括	吉成 伸一（委員長）		
共通テーマ	公共交通の在り方について			
班 テーマ	塩原を元気にしよう ～ 何でも伺います ～			

主な意見・要望等

I. 共通テーマ意見・要望

1. 路線に関するもの

- ・バス停以外に路線内のどこでも乗降車できるようにして欲しい。
- ・那須塩原～塩原、黒磯～塩原路線を新設して欲しい。
- ・路線をもっと細かく増やして欲しい。
- ・ゆーバスが9月の改正で福渡地区を走らなくなった。大幅な路線変更にはきちんと利用者の意見を聞いて吸い上げた中で改正（決定）をして欲しい。また、利用者、市民から意見が言えるような場を設けて欲しい。
- ・ゆーバス同士の接続を良くして便利にして欲しい。
- ・中山間地域対策（交通）をして欲しい。

2. 時間に関するもの

- ・運行時刻を拡大して欲しい。
最終バスの運行が早すぎる。また朝一番の混む時間帯の接続の悪さや、現状の運行時間だと、病院に通うのにも時間が合わず利用が出来ないので実態調査をして欲しい。

3. 料金に関するもの

- ・公共交通は料金を安くして利用しやすくして欲しい。
- ・乗り換えが必要な場合の料金体系を考えて欲しい。
- ・料金の均一化（民間も一体で）を図り、200円にして欲しい。
- ・料金の差別化（市民に安くする）を考えて欲しい。

4. 停留所に関するもの

- ・ゆーバスの停留所が増えて便利になった。
- ・槻沢地区には、ゆーバス、予約ワゴンバスの停留所が一つもない。一番近い停留所は高柳運動公園であり、高齢者が歩いて行くのは大変である。公平性の観点から人口の多い地域だけではなく、不便な地域にも設置して検討して欲しい。

5. その他

- ・ゆーバスの利用方法をわかりやすく説明し、高齢者に親切な対応をして欲しい。
- ・バスの小型化を考えて欲しい。
- ・黒磯～西那須野間のバス内に、荷物置き場の様なものが欲しい。
- ・低床バス、すべて車いす対応にして欲しい。
- ・ICカードの導入を図って欲しい。

Ⅱ. 各班テーマ意見・要望

1. 「コミュニティ」について

- ①若い世代も意見を聞き参画する努力をするべきである。
- ②子供を中心としたコミュニティについて地域で考え、次世代につなげられる自治会でありたい。
- ③自治会に若い人が少なくなっており、若い人の協力が必要である。

2. 「子どもから高齢者の地域見守り」について

- ①パソコンで対応できるような、見守りマップの作製をお願いしたい。
- ②これから地域担当の民生委員にも加わってもらい、見守り活動を展開していくべきである。

3. 「塩原を元気にしよう～何でも伺います～」について

- ①労働者不足の解消に力を入れて欲しい。
- ②塩原小中学校区の子どもたちが地元に残れるような対策を考えて欲しい。
- ③水道凍結防止のための水道料金の減額を考えて欲しい。
- ④旧視力センターを住民が皆で使えるような施設にして欲しい。
- ⑤市営住宅が古くて、若い人たちが住まないのも、若い人たち向けに住宅や交通補助等の配慮をして欲しい。
- ⑥災害（大雨等）時の避難場所を各地域に欲しい（福渡地域は塩原庁舎には避難が出来ない）。
- ⑦たくさんの観光客が塩原に遊びに来ているので、宿泊まで繋がるようにする必要がある。そのためには観光とのコラボレーションで、温泉街との連携や温泉街の魅力（昼・夜共に）アップが必須である。
- ⑧農業を通じての観光とのコラボレーションが必要である。
- ⑨空き家対策をして観光客の失望感をなくして欲しい（ＪＲバスターミナル前のイメージをよくしたい）。

Ⅲ. その他意見・要望

1. 議会に対する意見・要望

- ・ 9月定例会で審議された放射能対策に関する陳情書で、採択された項目の実現を市に働きかけて欲しい。

2. 市執行部に対する意見・要望

- ・ 関谷小と金沢小が統合するので、通学バスは部活動等にも対応して欲しい。
- ・ 塩原地区から高校へ通学する定期代等の補助を復活して欲しい。
- ・ 海外からの移住者が、入学手続きや学校での授業などで苦労しているケースが見られる。システムとして対応できるようにして欲しい。

3. アンケート自由記入欄の意見・要望

- ・報告会には過去4回参加しており、市議会議員の方々が何とか市民に寄り添いたいという意欲と努力を感じる。
- ・報告会が年2回で、1回あたり2時間という中で内容を充実させるのは容易ではないが、どこの市町でも開催しているものではない。議員の皆様の前向きな意欲が、少しでも結実していくことを願っている。
- ・槻沢地区は、高柳運動公園の1停留所のみで、バスを利用したくても利用できない。せめて停留所をあと2箇所（アジア学院入口交差点、狩野公民館前）増やして欲しい。
- ・議会への関心が低い自分が参加することで、今までよりも理解できたと思う。なぜ今までそうだったのかということも考えながら、今後は目と耳を向けていくべきと感じた。